

単施設研究用

研究課題名：転倒・転落の院内インシデント報告事例に関する後方視的臨床研究

1. 研究の対象

2014年4月1日～2019年3月31日までに当院に入院された20歳以上の方

2. 研究目的・方法・期間

研究目的・方法：転倒・転落は、長年療養上の課題として、患者さんの高齢化とそれに伴う身体機能の低下が主な要因とされてきました。近年では当院のような急性期病院においても、転倒・転落は医療安全管理上の重要な課題となっています。当院でも毎年約250件の転倒・転落が発生しています。転倒・転落の要因および対策は、各施設の診療内容や患者構成によって異なります。当院は特定機能病院、都道府県がん診療連携拠点病院であり、急性期病院としての特徴に応じた対策立案を必要とします。そのために、2014年4月1日から2019年3月31日までの期間に発生した入院中の転倒・転落の報告事例を解析し、転倒・転落が起らなかった患者さんとの比較も行います。

研究期間：臨床研究倫理審査結果通知書交付日～2023年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、年齢、性別、身長、体重、入院診療科・病棟、入院期間、緊急入院の有無、病名、病歴、治療内容、転倒転落の発生場所と状況、転倒転落時の血液検査の数値（白血球・ヘモグロビン・ヘマトクリット・血小板・アルブミン・尿素窒素・クレアチニン・血糖・ナトリウム・カリウム・カルシウム・CRP）、排泄状況、食事摂取状況、日常生活自立度、リハビリの有無、転倒転落危険度、転倒転落予防策実施の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

担当者：佐賀大学医学部附属病院 医療安全管理室 吉村麻里子

連絡先：佐賀市鍋島 5-1-1

0952-34-3016

研究責任者：佐賀大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科 教授 木村晋也

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、診療情報等で、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より 2023 年 3 月 31 日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP:<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。